

**事業報告書**  
(課題解決特別事業)

申請団体名：佐野・宇津井地区まちづくり推進委員会 [ 令和3年度採択分 ]

**令和3年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書**

事業名  
**幻の広浜鉄道「今福線」ガイドの会育成事業**

事業費（予算額）：563,000円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：500,000円）

**P** 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

- ・広浜鉄道今福線を「未来に引継がれ、地域の宝となる。」べく地域一体となって、守り・育てる為に、今福線の案内役としてボランティアガイドの育成を行う。

**D** 事業の概要

- ・ボランティアガイドの育成の為、今福線「ガイド」の会を結成し（参加会員 25 名）にて活動を行っています。ガイド技術の向上を図る為に、本年は講習会を 5 回実施した。（座学講習会を 3 回、現地講習会を 2 回）又現地案内を 6 回行い、その内の全国未成線サミットエクスカーション案内を、沢山の見学者の方々に好評をいただいた。
- ・啓発用 DVD 作成を実施した。（作成数 300 個）全国未成線サミットで啓発用として 100 部配布した。今後は見学者の方々に PR し活動資金の協力をお願いしたい。
- ・全国未成線サミットの成功の為、地元として（佐野・宇津井地区）最大の協力を行い、当日はおもてなしを実施し、見学者の方々に好評を博した。

**C** 課題の解決度合（10 段階の自己評価）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
								○	

上記評価の理由

- ・まだまだガイドの技術の向上が必要と思う。
- ・今後若い世代に引継ぐ必要がある。
- ・今福線の知名度を上げる為の努力が必要である。

**A** 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を 10 に近づけるために）

- ・ガイド技術向上の為の講習会を実施する。
- ・若い世代のガイドを呼びかけ育成する。
- ・市を含む関係機関と連携して、今福線の知名度を上げる努力をする。
- ・次世代に引継ぐべく環境整備に努める。
- ・地域一体となって、今福線のガイド育成事業を継続して行う。

